

座標付写真(EXIFファイル)の読込み

座標付の写真(EXIFファイル)を読込み、地図上で移動や拡大縮小が行えます。

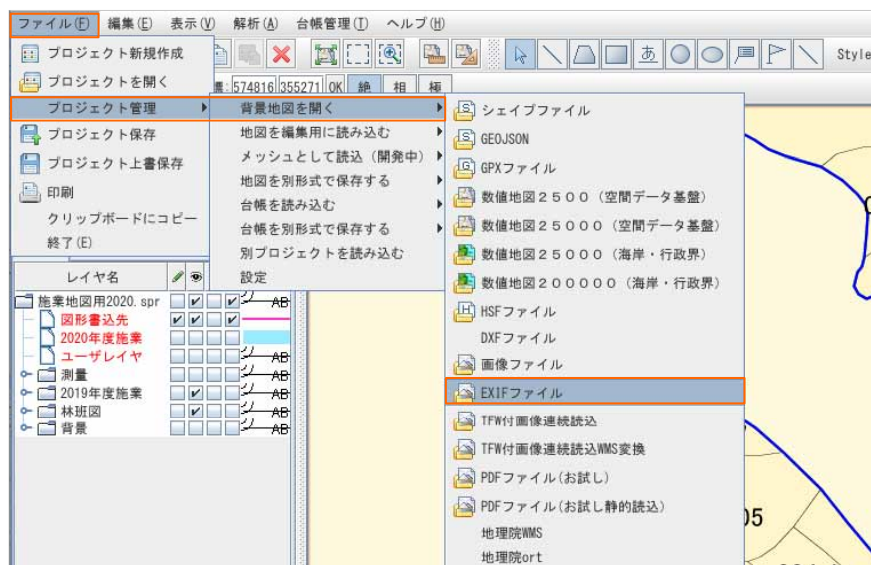
ただし、地図上で移動しても実際のEXIFファイルの座標は変更されません。

読込まれた写真(EXIFファイル)の撮影位置(レイヤ「EXIF」)との引き出し線は表示されません。

20200820Ver.22.1.0.1 より可能な機能となります。それ以前のバージョンにこちらの機能はありません。

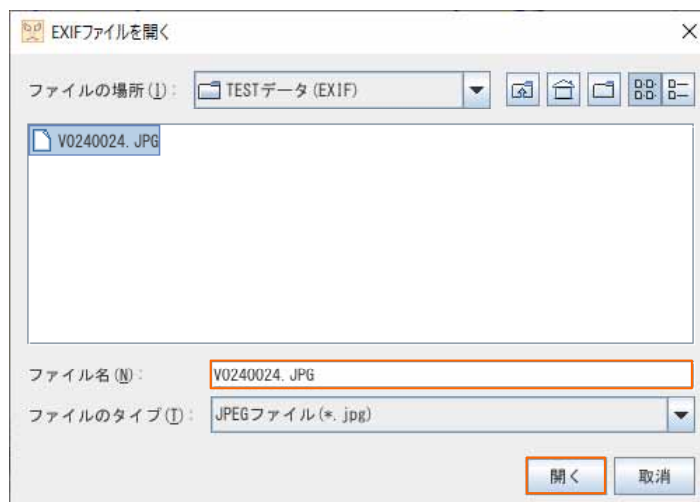
- 1 座標付の写真を用意します。その写真を山守くんLiteで読み込んだ後に移動すると地図上で表示できなくなるので格納先はご注意ください。

[ファイル]ー[プロジェクト管理]ー[背景地図を開く]ー[EXIFファイル]をクリックします。



- 2 [EXIFファイルを開く]ウィンドウが開くので、座標付きの写真を選択し、[開く]をクリックします。

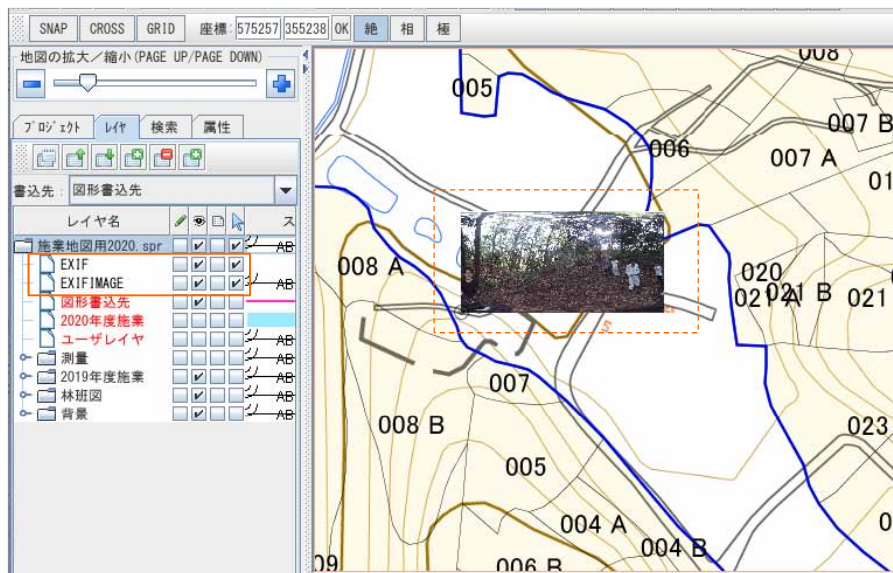
例：ファイル[V0240024.JPG]を読込みます。



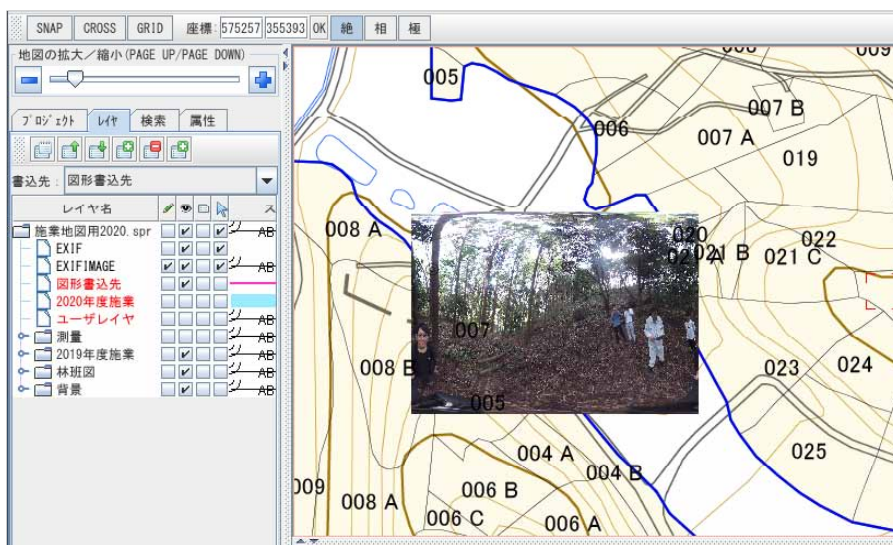
3 写真が読込めたことを確認します。

レイヤは、「EXIF」「EXIFIMAGE」の2レイヤが作成されます。

- ・レイヤ「EXIF」 → 座標データ(デフォルトでは「◎」で表示され移動できません)
- ・レイヤ「EXIFIMAGE」 → 写真データ(移動や拡大・縮小が可能です)

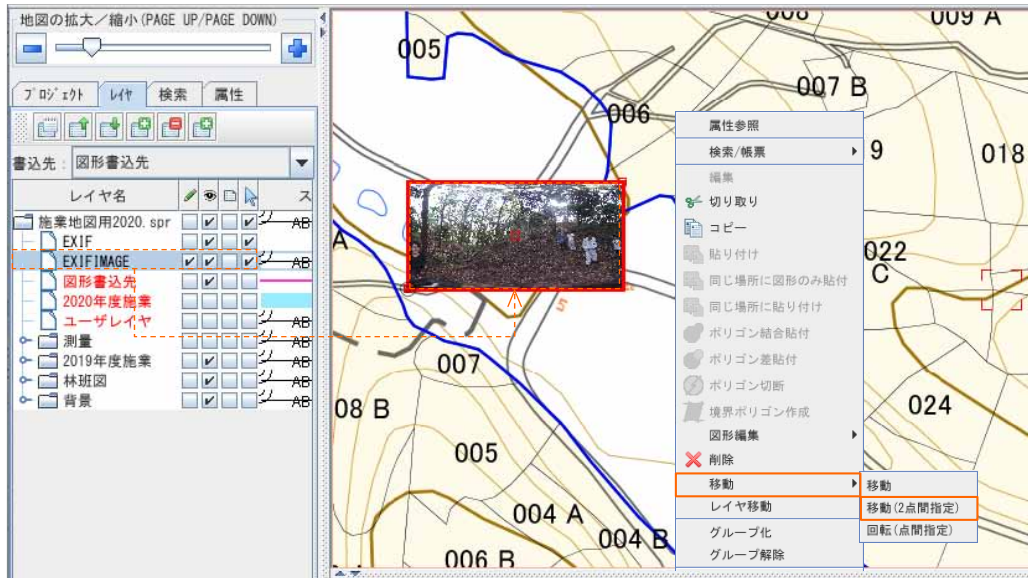


4 地図上に読込んだ座標付写真データは、表示位置、拡大・縮小などの編集後の保存が可能です。
移動や拡大・縮小は次ページ以降を参照してください。

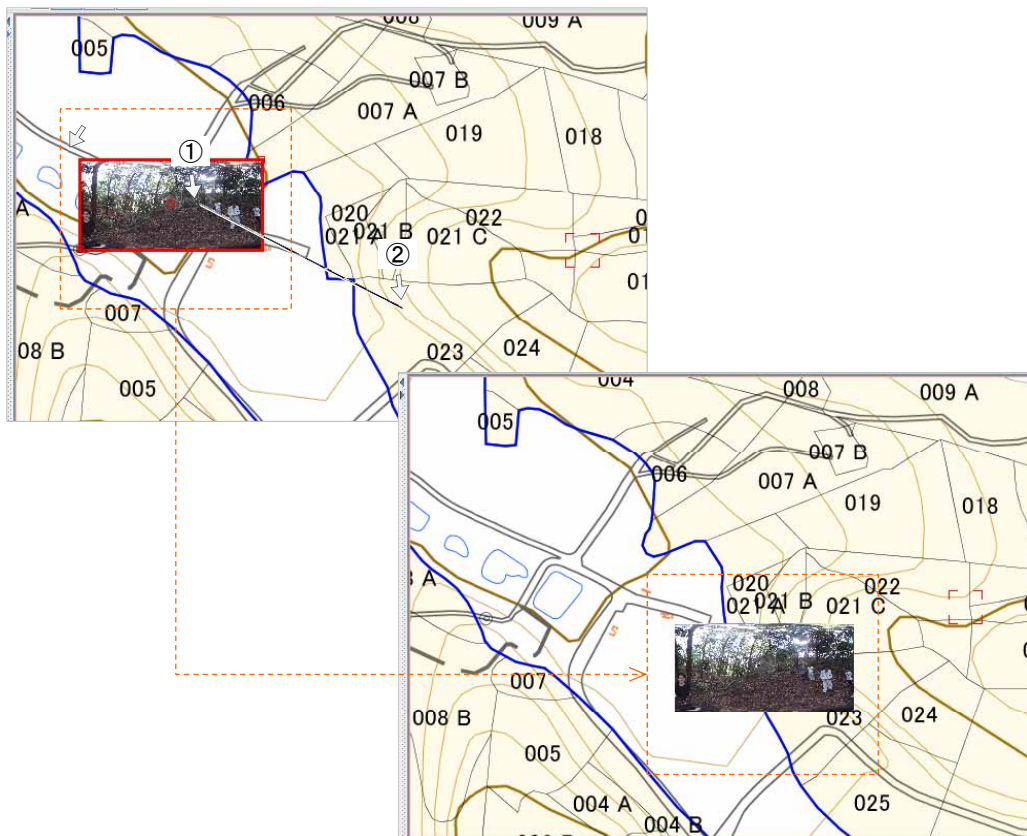


座標付写真の移動

- 1 レイヤ「EXIFIMAGE」の編集可能フラグにチェックを入れて、地図上の写真をクリックし、選択状態にします。また、地図上で右クリック[メニューバー]の[移動]→[移動(2点間指定)]をクリックします。

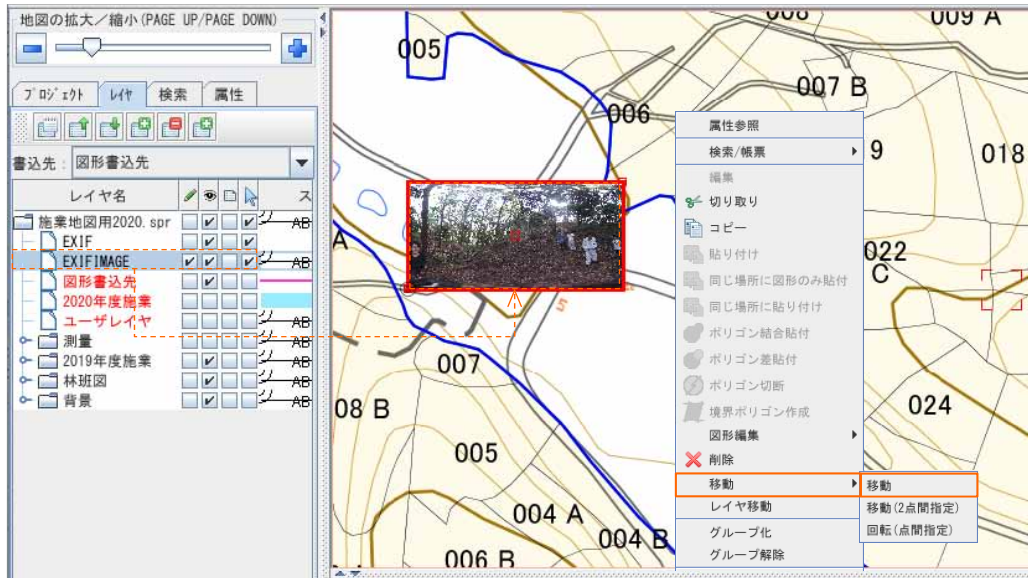


- 2 写真をマウスで①ドラッグし、②移動先でもう一度クリックすることで移動が行えます。



座標付写真の拡大・縮小

- 1 レイヤ「EXIFIMAGE」の編集可能フラグにチェックを入れて、地図上の写真をクリックし、選択状態にします。また、地図上で右クリック[メニューバー]の[移動]→[移動]をクリックします。

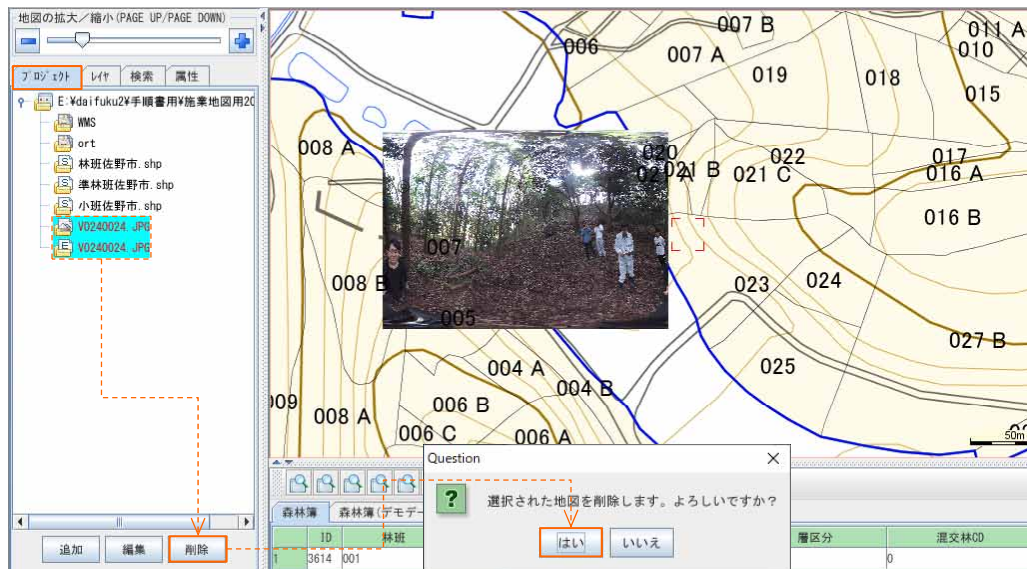


- 2 小さい赤枠をマウスで掴み、マウスドラッグすることで拡大縮小が行えます。



座標付写真の削除

- 1 [プロジェクト]タブをクリックします。削除する座標付写真を選択します。同名で2データあるので両方を選択し、[削除]をクリックします。[Question]ウィンドウで[はい]、[Information]ウィンドウで[OK]をクリックします。



- 2 座標付写真が地図上から削除され、[プロジェクト]タブと[レイヤ]タブからも表示が削除されます。

